

令和5年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

商工労働総務課

1 施設の概要等

施設名	広島県立ふくやま産業交流館		
所在地	福山市御幸町上岩成正戸476-5		
設置目的	産業及び地域の振興に資する		
施設・設備	大展示室（4室）、小展示室（2室）、研修室（1室）、会議室等（6室）、駐車場（876台）等		
指定管理者	5期目	R 3.4.1～R 8.3.31	株式会社イズミテクノ
	4期目	H28.4.1～R 3.3.31	株式会社オオケン
	3期目	H23.4.1～H28.3.31	株式会社オオケン
	2期目	H20.4.1～H23.3.31	福山商工会議所
	1期目	H17.4.1～H20.3.31	福山商工会議所

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	面積稼働率	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	5期	R5	22.8%	24.7%	△3.8ポイント
R4		22.5%	28.5%	△1.1ポイント	6.0ポイント (126.7%)
R3		22.5%	29.6%	6.1ポイント	7.1ポイント (131.6%)
	4期平均 H28～R2	29.3%	23.5%	△4.8ポイント	△5.8ポイント (80.2%)
	3期平均 H23～H27	35.0%	28.3%	△1.1ポイント	△6.7ポイント (80.9%)
	2期平均 H20～H22	39.0%	29.4%	△7.3ポイント	△9.6ポイント (75.4%)
	1期平均 H17～H19	—	36.7%	△3.8ポイント	—
	(導入前)	—	40.5%	—	—
増減理由	新型コロナウイルスワクチン接種会場としての利用は減少したが、コロナ禍以前に行われていた催事が一部再開されたことから、当初の目標数値を上回った。				

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	○アンケートの実施	○施設利用者（主催者）50団体
	○意見箱の設置	○86件回収
	【主な意見】	【その対応状況】
	会議室を使うのに駐輪場が遠い	東側駐車場内にしかなかった駐輪場を第1駐車場内にも新設
レイアウトを変えるとき椅子が重い	会議室1～3の椅子を軽量のものへ変更	
夜間、東側駐車場の出入り口が暗い	東側駐車場出入り口にライト増設	

4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 利用状況報告書、収受計算書、面積稼働率
	日報（必要随時）	○ 必要時に電話もしくはメールで確認
管理運営会議（計12回・現地）	【特記事項等】 毎月1回以上各部門の代表者で集まり運営状況や課題の共有 【指定管理者の意見】 利用者の利便性の向上や快適な環境を保持するため、施設・設備機器の更新や修繕等について県と連携を取りながら対応する。 【県の対応】 指定管理者からの報告を受け、現地調査を行い、施設等の安全性を確認した。	
現地調査（随時）		

5 県委託料の状況

(単位：千円)

年度	金額		対前年度増減		年度	金額		対前年度増減	
	5期	R5	8,955	1,404		5期	R5	112,507	△13,611
	R4	7,551	7,551		R4	126,118	3,630		
	R3	—	△14,553		R3	122,488	23,110		
4期平均	H28～R2	14,553	14,553	4期平均	H28～R2	99,378	△16,910		
3期平均	H23～H27	—	△5,416	3期平均	H23～H27	116,288	8,969		
2期平均	H20～H22	5,416	5,416	2期平均	H20～H22	107,319	△34,894		
1期平均	H17～H19	—	—	1期平均	H17～H19	142,213	1,478		
H16 (導入前)	—	—	—	H16 (導入前)	—	140,735	—		

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R5 決算額	R4 決算額	前年度差	主な増減理由等
収入	県委託料	8,955	7,551	1,404	光熱水費上昇単価の増による委託料の増
	料金収入	112,508	126,118	△13,610	利用料金制（※1） 新型コロナワクチン接種利用の減
	その他収入	1,719	1,697	22	
	計(A)	123,182	135,366	△12,184	
支出	人件費	25,187	24,559	628	昇級及び給与改定による増
	光熱水費	26,754	26,530	224	重油単価の上昇による増
	設備等保守点検費	19,800	18,000	1,800	人件費・物価上昇に伴う委託料の増
	清掃・警備費等	23,645	21,215	2,430	人件費上昇に伴う委託料の増および 臨時清掃実施による増
	施設維持修繕費	3,108	5,921	△2,813	修繕箇所の減
	事務局費	5,948	6,241	△293	消耗品費の減
	その他	11,368	13,850	△2,482	利用促進事業経費の減
	計(B)	115,810	116,316	△506	
収支①(A-B)		7,372	19,050	△11,678	
自主事業 (※2)	収入(C)	444	515	△71	受講料収入の減及び体験講座回数増加に伴う会場利用費の増
	支出(D)	1,904	1,251	653	
	収支②(C-D)	△1,460	△736	△724	
合計収支(①+②)		5,912	18,314	△12,402	変動納付金 5,320 千円

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。
指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画、主な取組、新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	イベント主催者のニーズを把握するため利用団体会場責任者への直接のヒアリングやアンケートを実施しニーズの把握を行い、利用者の意見を反映した施設づくりに努めた。	<p>利用者が快適に施設を利用できるよう、ニーズの把握や改善を行いながら、適切な管理運営を行うことができています。</p> <p>従来の利用目的にとらわれることなく、スポーツ利用を伸ばすための利用促進事業を実施するなど、施設の利用促進に向け着実に取り組むことができています。</p>
	○業務の実施による、県民サービスの向上	大規模な催事により予め駐車場が不足することが予想される場合、近隣の病院等へ駐車場の使用許可を得るなど駐車場不足や渋滞緩和に向けて対応した。	
	○業務の実施による、施設の利用促進	<p>これまで利用目的としてほぼなかったスポーツ利用を伸ばすため、自主事業としてアーバンスポーツ（パルクール）の定期講座やキッズダンス、チアダンスの体験会を行った。</p> <p>また、新たな客層及び地域住民がより来園・参加できる取組として前年に引続き利用促進事業として防災と安全をテーマとしたイベントを開催した。</p>	
	○施設の維持管理	利用者の安全確保のため、常駐職員による定期点検実施のほか、委託業者などの関係者と緊密に連携を取り、修繕必要箇所には、早急に対応することなどにより施設の維持管理に努めた。	
管理の人的物的基礎	○組織体制の見直し	開館日は館長もしくは副館長が在籍し、責任者が対応できる勤務体制を確保した。また、施設運営の経験豊富な職員を配置し、様々な事案に迅速に対応できる体制を構築した。	省エネへの取り組みや修繕工事を自社施工で行うことによる経費の削減など、効率的な業務運営に努めている。
	○効率的な業務運営	毎月、指定管理者本社を交え利用状況や課題の共有を行うことで施設の効率的な運営に努めた。	
	○収支の適正	利用状況・日中の寒暖差に応じた空調の設定などにより電気使用量の削減を図った。また、修繕について可能な範囲で自社施工を行い経費の削減を図った。	
総括		<p>前年度に比べ新型コロナワクチン接種会場としての利用は大幅に減少した。しかしながら、営業活動やお客様への声掛け等によりコロナ禍以前の利用が戻ってきており一般利用は前年度を上回るとともに、面積稼働率も目標数値を上回った。</p> <p>利用者サービスの向上に努め、業務内容を見直すことで、収支の適正化に努めた。利用者ニーズを把握しながら利用者増と魅力ある施設づくりを行った。</p>	新型コロナワクチン接種会場として利用が減ったものの、コロナ禍以前に行われていた催事の一部再開により、面積稼働率の目標数値を達成するなど、適切な施設の管理運営を行っている。

8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
<p>短期的な対応 (令和6年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種団体・企業へ積極的な営業活動及び自主事業の取組による施設利用率の向上。 ○ 修繕については安全面や利用者の支障をきたすものを最優先に実施し適正に管理していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指定管理者との連携により、安全を最優先事項として修繕業務を着実に実施していく。
<p>中期的な対応</p>	<p>施設設置後 20 年以上経過し、設備の経年劣化が予想される。利用者の安全性を確保するとともに利用に支障をきたすことがないよう、計画的な維持管理に努める。</p>	<p>施設の長寿命化に向けて、大規模修繕を計画的に実施していく。</p>